

平成29年度 免許状更新講習 第8回認定(選択必修領域)

平成29年度(第8回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	取り扱う事項	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	主な受講対象者			受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号	URL
								学校種	免許職種、教科等	職務経験等						
岐阜大学	【選択必修】学校を巡る状況変化と法令改正【岐阜】全校種】	学校を巡る近年の状況の変化 法令改正及び国の審議会の 状況等	選択必修領域として示されたカリキュラム基準に則して、「学校を巡る近年の状況変化」と「法令改正及び国の審議会の状況等」を講義・演習を通じて各3時間、合計6時間の構成とする。国や各種団体等が実施した世論調査などを基に、学校教育等にかかわる経済状況を含めた社会実情を確認する。また、法令改正の経緯と意義、さらに教育の目的を関連づけて教員の果たすべき役割について理解を深める。	高橋 利行(岐阜経済大学 教授) 眞 貴雄(岐阜県教育委員会教育総務課 教育 主管)	岐阜県岐阜市	6時間	平成29年11月11日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	150人	平成29年9月25日～ 平成29年10月2日	平29-10045- 301780号	058-293-2135	http://www.kmk-gfu.jp/
愛知教育大学	【選択必修】キャリア教育の理論と実践	進路指導及びキャリア教育	本講習では、子どもの進路をめぐる状況の変化をふまえて、キャリア教育の意義・必要性について学びます。あわせて、キャリア形成に関する基礎理論を理解した上で、それら応用して、小・中・高等学校における実践の進め方について検討します。さらに、現在のキャリア教育の課題も指摘し、今後の在り方を考えます。	京免 徹雄(教育学部講師)	愛知県刈谷市	6時間	平成29年12月24日	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	50人	平成29年10月7日～ 平成29年11月5日	平29-10049- 301781号	0566-26-2678	http://www.aichi-edu.ac.jp
ユマニテク短期大学	【選択必修】学校、家庭及び地域の連携及び協働	学校、家庭及び地域の連携及び協働	幼児、児童の社会性の萌芽の場として、学校・地域社会は極めて重要な存在意義を持っている。学校では、家庭と同様に責任を持って子供を育てていかなければならない。この学校教育という教育的営みと家庭や地域社会との共働、児童の権利擁護と保育等の倫理及び責務、支援計画と内容及び事例分析そして専門的技術等について、今後の課題並びに展望について解説する。	安藤和彦(幼児保育学科 教授) 山野栄子(幼児保育学科 准教授)	三重県四日市市南浜田町	6時間	平成29年12月10日	幼稚園	教諭	初任者～中堅教 員向け	6,000円	30人	平成29年10月2日～ 平成29年10月31日	平29-35363- 301782号	059-356-8170	http://www.k-humantec.ac.jp/
独立行政法人国立青少年教育振興機構	【選択必修】教員免許状更新講習－学校における危機管理上の課題と対応－(国立中央青少年の交流の家)	様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題	「学校における危機管理上の課題」様々な問題に対する組織的対応の必要性の内容を中心に行います。主に、近年の文部科学省の「通知」やこれまでの学校事件・事故を用いながら講義すると同時に、受講者全体の模擬教訓やワークなどもいれて危機への対応、組織的対応の可能性などについて考えを深めていきます。なお、同会場で前日開催される必修領域講習を受講し、かつ会場への宿泊を希望する場合は別途2,400円(食費、シーツ代)がかかります。	松尾 由希子(静岡大学学術院融合・グローバル領域准教授)	静岡県御殿場市	6時間	平成29年12月10日	小学校 中学校 高等学校	特定しない	特定しない	6,000円	50人	平成29年9月16日～ 平成29年11月10日	平29-70021- 301783号	0550-89-2024	http://fujiinosato.nive.go.jp/
独立行政法人国立青少年教育振興機構	【選択必修】教育相談(国立オリビック記念青少年総合センター)	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)	学校現場において、いじめや不登校といった問題に教師が対応するには、子どもの気持ちを理解するだけでなく、保護者との信頼関係を築くことが大切である。そのために教師は教育相談の技法を学んでおきたい。教育相談を行うにあたり、相手の痛みを感じとる鋭い感性、柔軟な思考力が必要である。いじめや不登校等の問題は学校内はもとろん家庭との連携なしには解決は難しい。合わせて連携の事例も学びたい。	金澤 純三(開善塾教育相談研究所顧問・相談員) 藤崎 育子(開善塾教育相談研究所長・埼玉県教育委員会教育長職務代理)	東京都渋谷区	6時間	平成29年12月24日～ 平成29年12月25日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	30人	平成29年9月16日～ 平成29年11月16日	平29-70021- 301784号	03-6407-7883	http://www.nive.go.jp/